PCT

国際予備審査報告

(法第12条、法施行規則第56条) [PCT36条及びPCT規則70]

REC'D	12	FEB	2004
WIPO			OT

LUBS		h arm a			
出願人又は代理人 の告類記号 KPO-0367-PCT		^{代理人}	今後の手続きについては、国際予備審査報告の送付通知(様式PCT/ IPEA/416)を参照すること。		
国際出願番号 PCT/JP03/10561			国際出願日 (日.月.年) 21.08.200	亿 4日	
国際	特許分类	頁 (IPC)			
1111			. ' C25D5/54, 5/5	6, B41M7/00	
出題.	人(氏名	4又は名称)	htt		
L			株式会社秀峰		
1.	国際子	・ 借案本機則が作品したこの	Tithe Martin Add		
				(PCT36条) の規定に従い送付する。	
2.	この国	際予備審査報告は、この表紀	我を含めて全部で3	ページからなる。	
	\mathbf{X}	の国際予備審査報告には、B	届専類 つまり増正されて このね	in a street, a second	
				言の基礎とされた及び/又はこの国際予備審 も添付されている。	
		(PCT規則70.16及びPCT 属售類は、全部で <u>3</u>	美加州川東人口/長矛W)		
3.				•	
3.	このほ	際予備審査報告は、次の内容	を含む。 ·		
	I [X 国際予備審査報告の基礎			
	п [優先権			
	ш	新規性、進歩性又は産業	・ 上の利用可能性についての国際予備審	査報告の不作成	
	IV [] 発明の単一性の欠如	— PVV V VIA EL		
	v [【 PCT35条(2)に規定す	る新規性、進歩性又は産業しの利用	J能性についての見解、それを裏付けるため	
	VI [の文献及び説明] ある種の引用文献	で の	716性についての見解、それを裏付けるため	
	VII [国際出願の不備	•		
	VII [国際出願に対する意見			
	·# L	」四四四段に対する恵見	•		

国際予備審査の請求告を受理した日 31.10.2003	国際予備審査報告を作成した日 28.01.2004
名称及びあて先 日本国特許庁 (IPEA/JP)	特許庁審査官(権限のある職員) 4E 9043
郵便番号100-8915 東京都千代田区設が関三丁目4番3号	日比野 隆治
	電話番号 03-3581-1101 内線 3423

I. 国際予備審査報告の基礎						
1. この国際予備審査報告は下記の出願書類に基づいて作成された。(法第6条(PCT14条)の規定に基づく命令に 応答するために提出された差し替え用紙は、この報告書において「出願時」とし、本報告書には添付しない。 PCT規則70.16,70.17)						
□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□						
区 明細書 第 1-18 ページ、 出願時に提出されたもの 明細書 第 ページ、 国際予備審査の請求書と共に提出されたもの 明細書 第 ページ、 一付の書簡と共に提出されたもの						
区 請求の範囲 第 項、 出願時に提出されたもの 請求の範囲 第 項、 PCT19条の規定に基づき補正されたもの 請求の範囲 第 項、 国際予備審査の請求啓と共に提出されたもの 請求の範囲 第 1-17 項、 13.01.2004 付の書簡と共に提出されたもの						
図面 第 1-9 ページ /図 、出願時に提出されたもの 図面 第 ページ/図、国際予備審査の請求書と共に提出されたもの 図面 第 ページ/図、 一・ジ/図、 付の書簡と共に提出されたもの						
明細書の配列表の部分 第						
2. 上記の出願書類の言語は、下記に示す場合を除くほか、この国際出願の言語である。						
上記の啓類は、下記の言語である 語である。						
国際調査のために提出されたPCT規則23.1(b)にいう翻訳文の言語 PCT規則48.3(b)にいう国際公開の言語 国際予備審査のために提出されたPCT規則55.2または55.3にいう翻訳文の言語						
 3. この国際出願は、ヌクレオチド又はアミノ酸配列を含んでおり、次の配列表に基づき国際予備審査報告を行った。						
□ この国際出願に含まれる書面による配列表 □ この国際出願と共に提出された磁気ディスクによる配列表 □ 出願後に、この国際予備審査(または調査)機関に提出された書面による配列表 □ 出願後に、この国際予備審査(または調査)機関に提出された磁気ディスクによる配列表 □ 出願後に、この国際予備審査(または調査)機関に提出された磁気ディスクによる配列表 □ 出願後に提出した書面による配列表が出願時における国際出願の開示の範囲を超える事項を含まない旨の陳述書の提出があった □ 書面による配列表に記載した配列と磁気ディスクによる配列表に記録した配列が同一である旨の陳述書の提出があった。						
4. 補正により、下記の啓類が削除された。						
5. □ この国際予備審査報告は、補充欄に示したように、補正が出願時における開示の範囲を越えてされたものと認められるので、その補正がされなかったものとして作成した。(PCT規則70.2(c) この補正を含む差し替え用紙は上記1.における判断の際に考慮しなければならず、本報告に添付する。)						

国	際予	備	審查:	超生

国際出題番号 PCT/JP03/10561

V.	対別性、連歩性人は産業上の利用で 文献及び説明	可能性についての法第12条(PCT35条(2))に定める見解 	、それを裏付ける
1.	見解		
	新規性 (N)	請求の範囲 <u>1-17</u> 請求の範囲	
	進歩性(IS)	請求の範囲 <u>1-17</u> 請求の範囲	
	産業上の利用可能性 (IA)	請求の範囲 1-17 請求の範囲	有 無

2. 文献及び説明 (PCT規則70.7)

請求の範囲1-17に係る発明は、国際調査報告で引用されたいずれの文献にも開示されておらず、かつ、それらの文献から当業者といえども容易に想到し得ないものであるから、新規性及び進歩性を有する。特に、加工粉の出ない状態でポリッシングする工程についてはいずれの文献にも開示されていない。

請求の範囲

- 1. (補正後)被印刷物の表面に印刷画像を作成する方法であって、被印刷物の表面に印刷インキに所定の粉体を混入した混合液により所定の<u>印刷画像を印刷する</u>第1工程と、該印刷または塗装された少なくとも該印刷画像面を所定条件により加圧処理および加工粉の出ない状態でポリッシング、または加工粉の出ない状態でポリッシングする第2工程と、<u>該加工粉の出ない状態でポリッシング</u>する第2工程と、<u>該加工粉の出ない状態でポリッシング</u>された<u>印刷画像</u>の表面にさらにメッキをする第3工程を含むことを特徴とする<u>印刷画像</u>作成方法。
- 2. (補正後)被印刷物の表面に印刷画像を作成する方法であって、被印刷物の表面に印刷インキにより所定の印刷する第1工程と、該印刷面の硬化以前に所定の粉体を散布する第2工程と、さらに該印刷画像面を加圧圧縮処理する第3工程と、該印刷画像面を乾燥定着する第4工程と、前記印刷画像面を所定条件により加圧処理および加工粉の出ない状態でポリッシング、または加工粉の出ない状態でポリッシングであ第5工程と、該加工粉の出ない状態でポリッシングされた印刷画像の表面にさらにメッキをする第6工程を備えたことを特徴とする印刷画像作成方法。
- 3. (補正後)前記所定の粉体が導電性粉体、磁性粉体、発光体粉末またはパール状粉体の少なくとも1種よりなることを特徴とする請求項1または2に記載の<u>印刷画像</u>作成方法。
- 4. (補正後)前記所定の粉体がTi、Cu、Fe、Ni、Mg、C、Pd、AgまたはAuの群、またはそれらの各化合物の群より選ばれた少なくとも1種であり、その平均粒度が $0.5\sim10\mu m$ であることを特徴とする請求項1または2に記載の印刷画像作成方法。

ιίζ

- 5. (補正後)前記メッキが電解メッキ、または無電解メッキおよび電解メッキであることを特徴とする請求項 1 から 4 のいずれか 1 項に記載の 1 印刷画像 作成方法。
- 6. (補正後)前記メッキが、Au、Ag、Ni、Pd、Cuまたはそれらの各合金より選ばれた少なくとも 1 種のメッキであり、そのメッキ厚みが 0.2 ~ 50 μ m であることを特徴とする請求項 1 、 2 、 4 のいずれか 1 項に記載の印刷画像作成方法。
- 7. (補正後)前記 \underline{m} 工粉の出ない状態でポリッシングする所定条件が、スポンジ、フェルト、綿布、または皮により、 \underline{m} 磨材を使用することなしで、面圧 $20\sim100$ g/c m²、ポリシング平均速度 $5\sim20$ m/min. にて表面光沢が生じる回数ポリッシングするものであることを特徴とする請求項1から6のいずれか1項に記載の印刷画像作成方法。
- 9. (補正後)請求項1から8のいずれかにより<u>印刷画像</u>作成された<u>印刷画像</u> <u>体</u>が、プラスチック製品であることを特徴とする<u>印刷画像体</u>。
- 10. (補正後)請求項1から8のいずれかにより<u>印刷画像</u>作成された<u>印刷画像体</u>がコンピュータ機器のケースまたは電子画像表示画面であることを特徴とする<u>印刷画像体</u>。
- 11. (補正後)請求項1から8のいずれかにより<u>印刷画像</u>作成された<u>印刷画像体が眼鏡フレームであることを特徴とする印刷画像体。</u>

- 12. (補正後)請求項1から8のいずれかにより<u>印刷画像</u>作成された<u>印刷画像体</u>が装身具であることを特徴とする<u>印刷画</u>像体。
- 13. (補正後)請求項1から8のいずれかにより<u>印刷画像</u>作成された<u>印刷画像体が玩具であることを特徴とする印刷画像体。</u>
- 14. (補正後)請求項1から8のいずれかにより<u>印刷画像</u>作成された<u>印刷画像体</u>がIC(集積回路)装置であることを特徴とする<u>印刷画像体</u>。
- 15. (補正後)請求項1から8のいずれかにより<u>印刷画像作成された印刷画像体がガラス製品であることを特徴とする印刷画像体。</u>
- 16. (補正後)請求項1から8のいずれかにより<u>印刷画像</u>作成された<u>印刷画像体</u>が繊維布製品であることを特徴とする<u>印刷画像体</u>。
- 17. (補正後)請求項1から8のいずれかにより<u>印刷画像</u>作成された<u>印刷画像体が紙シート製品であることを特徴とする</u>印刷画像体。

Translation

PATENT COOPERATION TREATY

PCT Application JP2003/01056:

PCT

INTERNATIONAL PRELIMINARY EXAMINATION REPORT

(PCT Article 36 and Rule 70)

Applicant's or agent's file reference KPO-0367-PCT	FOR FURTHER ACTION SeeNotificationofTransmittalofInternational Preliminar Examination Report (Form PCT/IPEA/416)
International application No. PCT/JP2003/010561	nternational filing date (day/month/year) Priority date (day/month/year) 21 August 2003 (21.08.2002)
International Patent Classification (IPC) or n C25D 5/54, 5/56, B41M 7/00	nal classification and IPC
Applicant	SHUHOU CO., LTD.
 This international preliminary exami and is transmitted to the applicant ac 	on report has been prepared by this International Preliminary Examining Authority
	3 sheets, including this cover sheet.
This report is also accompanie amended and are the basis for	y ANNEXES, i.e., sheets of the description, claims and/or drawings which have been report and/or sheets containing rectifications made before this Authority (see Rule inistrative Instructions under the PCT).
These annexes consist of a total	/ ·
3. This report contains indications relati	o the following items:
I Basis of the report	5
II Priority	
III Non-establishment of	nion with regard to novelty, inventive step and industrial applicability
IV Lack of unity of inven	a district, inventive step and industrial applicability
V Reasoned statement up citations and explanations	Article 35(2) with regard to novelty, inventive step or industrial applicability; supporting such statement
VI Certain documents cite	
VII Certain defects in the i	national application
VIII Certain observations of	e international application
	<u>.</u>
ate of submission of the demand	Date of completion of this report
31 October 2003 (31.10.20	
ame and mailing address of the IPEA/JP	Authorized officer
csimile No.	}

International application No.

PCT/JP2003/010561

INTERNATIONAL PRELIMINARY EXAMINATION REPORT

[.]E	. Basis of the report					
ι.	. With regard to the elements of the international application:*					
		the international application as originally filed				
	$\overline{\boxtimes}$	the des	cription:			
		pages	1-18	, as originally filed		
		pages		, filed with the demand		
		pages	, filed with the letter of			
	\square	the cla	ime:			
		pages		, as originally filed		
		pages	, as amended (together	with any statement under Article 19		
		pages		, filed with the demand		
		pages	1-17 , filed with the letter of	13 January 2004 (13.01.2004)		
	$\overline{}$					
			awings: 1-9	, as originally filed		
		pages		, filed with the demand		
		pages				
		the seq	uence listing part of the description:	an animinally filed		
		page		, as originally filed		
		page		, filed with the demand		
		page	to the language, all the elements marked above were available or furnished to the			
	The Control of the Co	the the or 5 ith reggeliminar con file furn	anguage of a translation furnished for the purposes of international search (under Ranguage of publication of the international application (under Rule 48.3(b)). Ianguage of the translation furnished for the purposes of international preliminar 5.3). In to any nucleotide and/or amino acid sequence disclosed in the international examination was carried out on the basis of the sequence listing: Italianed in the international application in written form. It together with the international application in computer readable form. It is subsequently to this Authority in written form. It is subsequently to this Authority in computer readable form. It is statement that the subsequently furnished written sequence listing does not a statement that the information recorded in computer readable form is identical furnished.	y examination (under Rule 55.2 and/ ational application, the international ot go beyond the disclosure in the		
	ir. a.	Thi bey eplacen i this rand 70.1	the description, pages the claims, Nos the drawings, sheets/fig s report has been established as if (some of) the amendments had not been made, ond the disclosure as filed, as indicated in the Supplemental Box (Rule 70.2(c)).** tent sheets which have been furnished to the receiving Office in response to an inveport as "originally filed" and are not annexed to this report since they do"). the description, pages	vitation under Article 14 are referred to not contain amendments (Rule 70.16		
	1					

*

INTERNATIONAL PRELIMINARY EXAMINATION REPORT

International application No.

PCT/JP03/10561

V. Reasoned statement under Article 35(2) with regard to novelty, inventive step or industrial applicability; citations and explanations supporting such statement				
1. Statement				
Novelty (N)	Claims	1-17	YES	
	Claims		NO NO	
Inventive step (IS)	Claims	1-17	YES	
,	Claims		NO	
Industrial applicability (IA)	Claims	1-17	YES	
	Claims		NO	

2. Citations and explanations

The inventions relating to claims 1-17 are not disclosed in any of the documents cited in the ISR, nor can they be easily conceived of by a party skilled in the art based on these documents; thus they appear to be novel and to involve an inventive step. In particular, none of the documents discloses a process for polishing in a state where no processing powder is produced.